

北九州市議会議員



北九州市議団副幹事長・福岡県青年局次長

吉田幸正



second stage
2期目へ!!

VOICE
1期4年の足跡そくせき

夢と情熱

よしだこうせい

生まれ育った この街の為に、

私は「挑戦者」であり続けたい。

吉田 幸正



みんなで **頑張ろう**
北九州!!

～都市力は人口の増減に比例する。～

政令市の中で最も人口減少している我が街の課題解決に向け、
全力で取り組んでいます。都市づくりで重要なのは、
教育力・賑わい力・福祉力・産業力です。

教育力には、私の公約であった
寺子屋式放課後空き教室活用事業「ひまわり学習塾」を創設をしました。

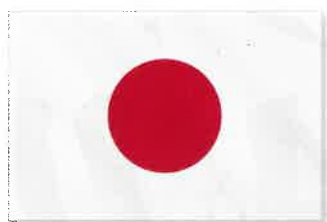
賑わい力は、繁華街活性化プロジェクトを立ち上げ、
若い世代のネットワーク創り、国家戦略特区獲得!!

生き活きと暮らす**福祉力**については、
公園等での体力向上設備の導入など健康づくりへの支援策の充実を図りました。

産業力には大企業誘致も大切ですが、
地元中小企業が新しい時代の波をとらえ、進化する仕組み作りが最も重要です。
AI（人工知能）、ビッグデータの活用、人材育成などで地元が発展する時です。

そして、それを支える**情熱力**は、気力体力共に満タンです。
さあ、私と一緒に、未来の我が街を創りましょう。

吉田幸正 • KOSEI YOSHIDA



interview VOICE

夢と情熱 北九州市議会議員 吉田幸正。



——北九州市議会議員としての1期4年はいかがでしたか。

あっという間でした。人口は都市力に比例するという人口論を掲げて、無我夢中でしたが、市議会での一般質問が4年間で9回、予算特別審議会・常任委員会など参加するすべての会議で発言提言をして、市議会では最多の発言回数と思っています。活動していく中で、たくさんの方にお会いすることが出来

ましたし、指導頂いたり励ましてもらったりと貴重な経験をさせて頂きました。私は、「人と人、情熱と情報をつなぎ、社会の課題を解決し街を発展させる。雇用・税収そして人口を増やし、我が街に暮らすより多くの市民に幸せを感じて欲しい。」そのためにこれまで以上に汗をかいて参りたいと思います。

子ども達の未来の為に。 ～この街で子育てする満足を～

——公約で「北九州市に寺子屋を」と訴えていましたが、どのようになりましたか。

放課後、空いている教室を活用し学力向上を目的に塾を開設して、全国学力テストで下位である現状を打破しようという提案は、当初、反対もありましたが、現在では「ひまわり学習塾」という名を得て全中

学校と64校の小学校で放課後開かれています。平成27年度には、この塾で学んだ中学生193名全員が進学することが出来ました。

—— 2期目はさらにいろいろな寺子屋をと提言していますね。

地域を見渡したら、自分に出来る事を次世代に伝えたいという情熱を持っている人達があります。学校の勉強以外にも、子どもたちに茶道を教えたい人、あるいはサッカー・絵画や囲碁将棋などなど。1期目は「ひまわり学習塾」、2期目以降には、こうした方々の

力を借りて「ひまわり文化塾」「ひまわりスポーツ塾」という形にしていきたいと考えています。場所も学校施設にとらわれずにいろいろな場所にいろいろな寺子屋があっというと思いませんか。



高齢化率日本一を、都市の活力に。 ～健康寿命と向き合う～

—— 医療・介護施設の充実から移住するなら北九州市だと高い評価を受けていますね

これは最近とても話題になっていますね。先人たちが多くの病院、介護施設を設置運営して頂いているお蔭で、安心して暮らしていける素晴らしい街だと誇らしく思います。行政もCCRCという移住推進施策の取り組みを開始して、東京を中心に住むなら北九州とPRしています。ただし、つぎの課題は、医療介護が必要になる前の健康上問題のない期間、**いわゆる健康寿命**。北九州市は全国でワースト2です。健康寿命が長いほど医療費介護費が必要ないわけで、経済的にも助かります。第一、人としても、その方が幸せですよ。そこで、公園などに心身を若く保つためのトレーニング遊具を積極的に設置し、また地域のセンターなどで行われる健康教室なども開催支援してきました。2期目は、さらにこの健康寿命を延ばす事に注目して、中高年の健康維持・増進のための施策などを実施したいと考えています。

■20都市別の北九州市の健康寿命(歳)

		男性	女性	男女
1	浜松市	72.98	75.94	74.46
2	静岡市	71.28	74.63	72.96
3	さいたま市	71.50	73.92	72.71
4	相模原市	71.43	73.68	72.56
5	横浜市	70.93	74.14	72.54
6	千葉市	71.93	73.06	72.50
7	仙台市	70.42	74.42	72.42
8	京都市	70.14	74.34	72.24
9	名古屋市	70.48	73.68	72.08
10	神戸市	70.10	73.33	71.72
11	新潟市	69.47	73.59	71.53
12	東京都区部	69.71	73.13	71.42
13	札幌市	69.55	73.18	71.37
14	川崎市	69.29	73.06	71.18
15	福岡市	70.38	71.93	71.16
16	広島市	70.01	72.23	71.12
17	岡山市	69.01	72.71	70.86
18	堺市	69.55	71.86	70.71
19	北九州市	68.46	72.20	70.33
20	大阪市	68.15	72.12	70.14
	全国	70.42	73.62	72.02

——健康維持には世代間交流が一番といつも言っていますが？

これは若い人達のためだ、これは高齢者専用だと分ける必要はないと思います。老若男女、いくつであろうと、卓球、テニス、ジョギングとか、興味がある人が集う場づくりが大切。運動だけではなくて、楽器、絵画や映画鑑賞でもグルメ研究会でもいい。例えば、現在の老人クラブという組織は、年齢と居住地域に制限がありますが、世代とか地域とかを越えて趣味などが同じ価値観の人と暮らしを楽しむことが、心身の健康には大切なんじゃないか。それが健康寿命を延ばすことになる、私は考えていて、そうした場づくりを支援するべきと私は考えています。人は必ず歳をとります。その時には、「安心の医療介護日本一」を。それと同時に、**私たちの街の目指す都市の姿は「健康寿命世界一」**です。



海にてトレーニング!



わくわくドキドキ、レース本番。



年齢や居住区にしばられないアクティブライフ実現を!!

街の毎日と向きあう。 ～地域の皆様と一緒に歩み続ける～

市議の仕事には地域の問題解決があります。例えば慢性的に交通渋滞の発生する片側1車線交差点には、交差点の真ん中に右折車線を設置して渋滞の緩和などに取り組み、**センターストップ方式**は高い効果を挙げ、また、ごみステーションの整備や空き家対策、街灯のLED化や防犯灯の設置。また、川底の整備なども、地元の皆様と協力しながら、ただ平らにするのではなく、土砂やごみの撤去をしながらも自然の流れを残して魚や野鳥たちが住みやすい環境も残すことが出来ました。高齢化、隣に住んでいる人を知らないなど様々な課題を抱えています。町内活動などに



三郎丸交差点センターストップは、渋滞緩和に成功!!

もっと若い世代や学生さんたちが気軽に参加でき協力の必要性を感じています。人と人の適切なつながりが幸福を産みます。この度、保護司にも就任しました。私自身もっと多くの方とつながり、育てて頂きながら、日々の課題と向き合っていきたいと思います。



町内運動会リレー選手として。



地域の皆様といつも。

「賑わい」は街づくり。 ～明るく元気な都市イメージを目指して～

—— 街の賑わいが戻ってきていますよね、どのような取組みがありましたか？

北九州市から有能な若い人たちが出ていってしまう。行政の支出のなかで教育にかかる費用はとて大きいのですが、ようやく成人して労働力・消費力そして納税力を発揮というときによその街へ出ていく。これは今すぐに取り組むべき非常に大きな問題です。若い人達が他都市を目指す理由の一つは街の華やかさがあることだと思います。東京や福岡市の華やかさに対して、北九州市にはまだ工業都市の暗

いイメージがある、これを変えたい。そこで若い世代にとっても華やかで魅力ある都市力を目指して、国家戦略特区を獲得し魚町サンロード「夜市」の催しなどを展開する一方、繁華街活性化プロジェクトを創設して、繁華街を中心に福岡県警の協力も得て、堺町公園でのイベント開催、道路照明の改善などを行ってきました。

—— イベントをする目的は人を集めることですか？

北九州市のイメージを変えたい!!

普段、この街に来ない人にもイベントを目当てに来てもらう、例えば国内最大のファッションイベント東京ガールズコレクションなども盛大に開催して、多くのマスコミにも取り上げてもらうことで北九州という街の華やかなイメージ構築を目指しました。その後、人気の歌手のコンサート開催の問い合わせも確実に増えています。また、華やかさと同時に、市街地でのライフスタイルを提案して、紫川での

アーバンサップや浅野汐風公園でのスケートボードスクール、三萩野公園でのランニングチームなど我が街ならではのアクティブな取組みも始めました。イベントなどで集まる人たちに、街のエネルギーを感じてもらい、想像していたイメージとは違う。この街で暮らしたい!とってもらうためにはどんなことでも、最前線で取組んでいきたいと思います。



街中のイベント企画増やして来ました!



国家戦略特区で賑わい。

——イベントはきっかけづくりで、
街の魅力を構築し発信しなくてはならないのですね。

今後は、学生など若い世代自らがイベントを企画運営する支援を開始します。賑わいづくり認定事業として堺町公園で大学生が大学対抗で大食いなどに挑戦する「北九州カレッジバトル」も開催。わっしょい百万夏まつりなど地域のまつりにも学生が積極的に参画出来る機会をつくりたいと思います。こうした活動を行う中で、地元企業の方々との交流が進み、就職や男女の出会いの機会などが増える事も相当に期待しています。イベントはきっかけづくりですよ。



紫川アーバンサップで、居心地の良さを。



スケートボードパークを作りたい!



堺町公園 大学生もイベントを主催。

返済免除型奨学金と地元企業の発展。 ～人と「しごと」を結ぶ～

——返済免除型奨学金制度を提案していますよね？

私は、家庭の経済環境で進学を諦めたり、必要なスキルを身に着ける事が出来ないことが無い様にと強く思っています。私は就任以来、地元の学生達と話す機会を多く持ち、議会でも北九州大学のインターナショナル学生寮設置を要請してきました。その中で奨学金の問題と向き合うことになり、先進国の中で給付型奨学金を唯一持たない日本において、我が街として取り組むべきは、**地元**に就職した**優秀な学**

生の奨学金を免除する「返済免除型奨学金」の提言。将来の自分に夢を持って一生懸命努力すれば必ず道が開ける「希望の轍」を創りたい。と同時に、人材確保による地元企業の発展と人口減少対策でもあります。例えば、北九州大学の奨学金利用率は50%以上、地元就職率は20%以下。課題はたくさんありますが、必ず実現させたいと思います。



自民党県連学生部設立。学生の意見を政治に!



市議と学生交流 若者の投票率アップへ
熱意な表情で議員活動について語り合う学生（左側）と市議ら
ドットJPインターンnews (2016.9.7 朝日新聞)

—— 地元企業のサポートに力をいれていますね？

地元経済の発展は地元企業の発展無しにはありえません。

私は、上下水道委員任期中に提言し工業用水を値下げし日本一安価になりました。ものづくり企業にとって水はとても重要で、地元企業のコスト削減に貢献できたと自負しています。

公共工事の地元発注を徹底するよう幾度も要請し続けると同時に、新しい技術によるコスト削減や人材育成支援策を構築してきました。同時に中小企業の経営者と共に勉強会を何度も開催し、職場環境向上策を練ってきました。同じ給料の同じ仕事でも、若い人は北九州市ではなく、職場環境の違いから他都市の職場を選ぶことがあります。例えばオフィス

が明るく、トイレも綺麗。制服もおしゃれ。そういった細かなことにも配慮しながら人材の確保に挑みたいと思います。企業、特に中小地元企業が、選ばれる職場環境を創る必要があります。この度少ない予算ですが私の提言で**職場環境向上補助金を創設**し、**地元就職率向上**、**地元企業の発展**、**雇用の拡大**そして**女性の社会進出の推進**を目指しています。



活躍する女性経営者との交流会。



中小企業経営者協会 青年部勉強会。



東京にて地方創生の勉強会。



仕事場・市議会控室。

観光と街づくり。 ～街の魅力を市民の誇りに～

—— 観光客誘致への期待が高まっていますが？

北九州という街を世界に発信しなければなりません。そのためには明るいニュースを情報発信される事、実際に訪れてくれることです。地方創生の大きな柱が地方観光産業育成。**我が街は、観光資源にあふれています**が、まだまだ活用出来ていません。中国人観光客の爆買と言われる特殊な消費行動も一段落し、観光は、楽しさや驚き、リラックスなど体験型にシフ

トしていきます。我が街でいえば、まずは日本の文化を象徴する小倉城です。初めてのプロジェクションマッピングなども開催し、今後は歴史の再認識に挑みます。9月議会の補正予算を獲得し、天守閣やその周辺のライトアップを開始します。夕方から夜にかけての美しさが増すことにより、滞在時間を延ばして買い物や宿泊や飲食などに結び付けたい。また、キャンプ

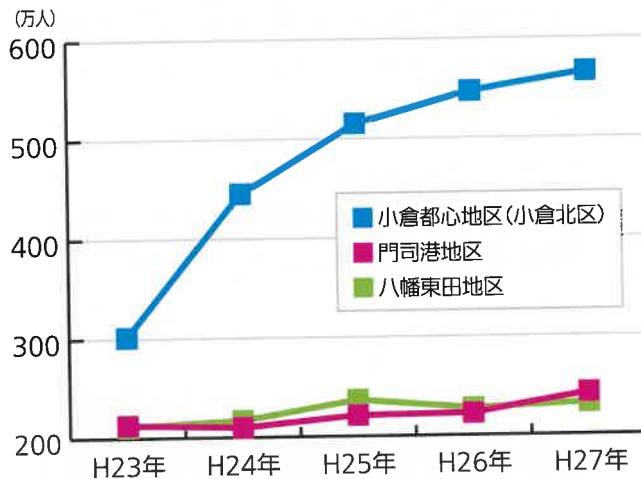
ル場も観光資源となりますし、ちなみに我が街の食事の美味しさは、折り紙付きで新鮮な魚を背景に全国でも有名な寿司屋や、我が街は市営の食肉センターを持つことにより供給できる、新鮮な丸腸など地元の情熱チームの活躍により知名度を挙げています。もっとPRに力を入れるべきで、宣伝無くして成長なし、行政には「広報戦略室」の設置要請の真っ最中です。



■地区別観光客数の推移(延べ人数) (単位:万人)

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
小倉都心地区(小倉北区)	301.3	445.1	514.9	546.7	565.9
門司港地区	212.7	209.7	220.8	222.1	242.2
八幡東田地区	211.1	216.7	236.4	227.1	232.1

資料:北九州市観光動態調査(平成27年次)



——市民にはどんなメリットがありますか？

企業が営業するにしても、やはり北九州市という街の知名度向上はとても重要です。そして街の魅力を向上させることは市民の誇り育成です。例えば、スタジアムの完成を機にギラバンツはもちろん、2019ラグビーワールドカップキャンプ地誘致をなんとしても

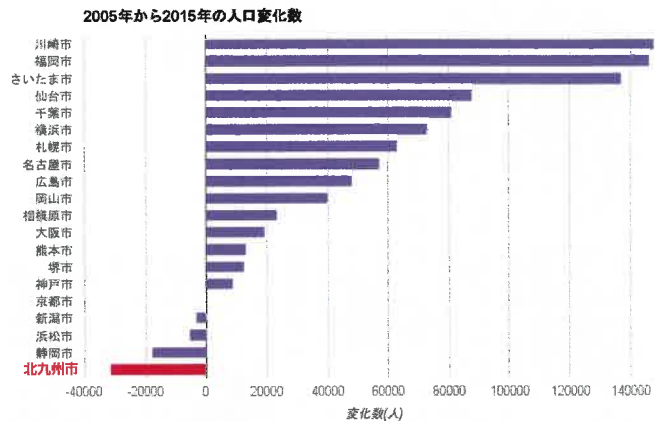
成功させ、ラグビーシティとしての確かな地位の確立も目指し、観光客増加を目指すのはもちろん、プロサッカー選手や世界レベルのラグーマンを間近に感じ、我が街の子ども達にも感動して欲しい。美しく再整備した小倉城の無料開放日なども提言しています。



政策で都市を再起動。 ～課題と向き合う政治力～

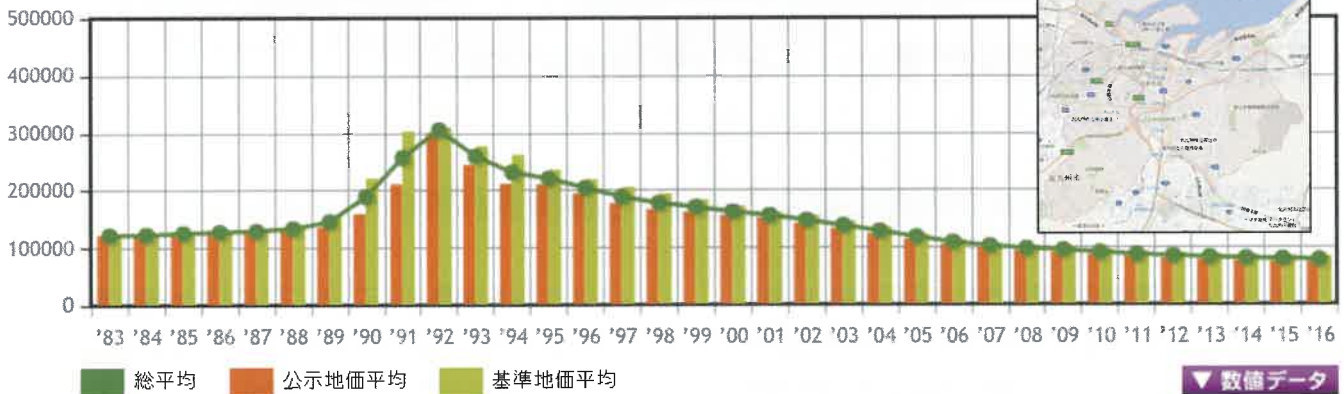
—— 経済面では北九州市はどうでしょうか。

明るい兆しはありますが依然停滞しています。例えば土地の価格です。多くの都市で土地価格が上昇し始めましたが、政令市では新潟市と本市のみ5期連続で下がっています。人口増加都市では土地価格が上昇しますので、国内で最も人口減少している北九州の最大の課題です。課題が見えている以上政策でこれと向き合わなくてはなりません。土地の価値を変える施策が必要です。



政令市の多くは人口増加しています。

北九州市の地価推移グラフ 1983年[昭和58年]～



土地の価値を高めなければならない!

資料: 土地価格相場がわかる 土地代DATA

—— 土地の価値を政治が変えるのですか？

都市機能更新誘導施策と私は呼んでいますが、要は容積率の緩和。今後、街なか居住のニーズが高まり、中心市街地により多くの住居建築が望まれています。50年、60年たった建物を建て替える必要が出てきたこの時期に、敷地面積に対してどれくらい高く広く建築できるか？という事です。まず私が議会で提言を始めたのが、建築指数の変更です。小倉都心部は、日本で最も古い銀天街を有するなど歴史あると同時に全面道路が狭い土地が多い。少し専門的

になりますが、7M以下であれば、現在のルールでは0.6。これを0.8まで引き上げたい。例えば前面道路7Mの土地が100坪あったとすると7M×指数0.6＝420坪の建物しか建てる事が出来ませんが、これを7M×新指数0.8＝560坪となる。つまり100坪の土地に560坪－420坪＝140坪分これまでよりも余分に立てる事が出来るようになります。政治が主導して規制を緩和し、マンションの戸数・オフィスを増やし、土地の価値を上げて、雇用と人口を増加させる。

福岡市では「天神BIG BANG」という施策でさらに都市構造進化を目指しています。小倉中心市街地も「吉田幸正KOKURA BIG BANG」。大きな反響があり、実際に設計変更を準備する事業者からも期待の声が上がっています。狭い土地が多い。次は、主

要幹線道路沿いの建ぺい率変更に取り組みます。福岡市などは1200%ですが北九州市は400%～600%です。市場のニーズを慎重に見極めながらタイミングを逃さずに取り組みたいと思います。

容積率の緩和検討

北橋市長針 小倉北など都市部

北橋健治・北九州市長は13日、小倉北区などの都市部で従来より高層で大規模な建物の建設を可能にするため、容積率（建築物の延べ床面積の敷地面積に対する割合）の制限の緩和を検討する考えを示した。市議会で吉田幸正議員（自民）の質問に対し「積極的な民間開発を促すための有効な方策の一つと考えている」と答弁した。市の都市計画によると、JR小倉駅周辺の商業地域の容積率は400～600%に定められている。例えば、敷地面積が100平方メートルの場合、延べ床面積が400～600平方メートルの建物が建てられる。

一方、建築基準法は敷地が面した道路の幅員が12メートル未満の場合、幅員に係数0.6をかけた数値を容積率とするように定めている。例えば、小倉駅周辺の魚町銀天街や京町銀天街の場合、都市計画上の容積率の上限が400%でも、道路の幅員が6メートル未満のため容積率は360%未満に制限される。

ただし、同法は自治体の都市計画審議会で指定すれば、特定の区域内で係数を0.8に引き上げることが認められている。市は今回、この規定を適用するか検討するため、大規模建築の立地による周辺の道路交通や上下水道、消防活動にかかる負荷や、民間開発のニーズや、住民の意向などを調査する。長崎市の先行事例を参考に、住民説明会や都市計画審議会などの手続きを踏まえ、今後1年2カ月以内に結論を出す方針。

【比嘉洋】

容積率の緩和検討「吉田幸正KOKURA BIG BANG」始動!! (2016.6.14 毎日新聞)

「楽しい」を産みだす。 ～ピンチはチャンス～

—— 話題の「ネジチョコ開発と政治と経済」と講演されていますよね？

北九州には世界遺産に認定されたのに、楽しいお土産物が少ないという悩みがありました。また一方で、3Dプリンター等モノづくりの高い技術はあるが、活用する新しい道が欲しいという悩み。市議の時間のほとんどは社会の問題と向き合う訳ですからこの二つを解決するためにどうすればいいかという事です。私には、いつも膨大に上がってくる社会の課題と一緒に真面目に考えてくれる仲間がいていつも議論しています。そこで生まれたのがあの「ネジチョコ」です。オシャレなケーキ屋さんと一緒にホームセンターに行ってネ

ジとナットを購入して、3Dプリンター技術者を訪ねた。自分たちの街に新しく楽しいお土産を創り、街を元気にしたいと何度も何度も失敗しながらも完成し、ピタリとハマったときは本当に嬉しかった。商工会議所や行政からもアドバイスやサポートを頂きながら現在では、ネット上でも話題となりお土産として高い評価を受けています。このお土産を買って頂いた方が、「北九州という街は、モノづくりの技術と楽しさを産みだすエネルギーある素晴らしい街だ!」と我が街の魅力の伝道師になってくれていて、とてもうれしい事です。



■ネジチョコの概念図



——政治が企業の商品を支援する意味はどこにありますか？

ふるさと納税の返礼品などもそうですが地元のあらゆる企業、商品を積極的に支援していくべきだと考えています。行政では出来ないことも私は、私の立場で出来る限りの支援をしていきます。例えば、この「ネジチョコ」は、7か月で3万個販売出来たそうです。支援して結果として生まれたのは、街の楽しいイメージと新たな雇用の場と税収の増加でしたよ。



山本代議士も応援してくれました。



ネジチョコ開発チーム吉武氏と。



麻生副総理も北九州の元気の伝道師に!!

未来へ。～仲間、家族。そして皆様に育て支えられながら～

——2期目はさらに大きな目標に向かってですね？

1期目で手掛けたものをより大きく育てていきたい。小倉祇園は2019年に400周年という区切りの年を迎えます。国の重要文化財指定を得ることができ、注目度も増しているとなれば、小倉祇園会館を建設し、町内に太鼓がない子どもたちを受け入れる支援や観光客にこの祭りの魅力を知ってもらい、夏の本番に訪れて体感して欲しい。また、サブカルチャーの分野で注目されているとなれば、イベント支援やアーティストの育成に尽くして参りました。

そして、私は北九州の魅力は、何と言っても人と人とのつながりの強さだと思います。また、自然環境に恵まれた北九州市。季節をもっと感じる街にしたい。国や県とも、もっと連携しなければなりませんし、この街で暮らす喜びをみんなで感じながら暮らしていきたいと思います。



北橋健治市長とも、タッグを組んで。



小川洋県知事とも、「福岡県」ともより強いパイプを。

「夢と情熱。」があれば、困難を乗り越えていける、そう信じています。

私一人では何も出来ません、

時にくじけそうになります。

仲間や家族。

そして何よりも市民の皆様にご育てお支え頂きながら、
北九州市の明るい未来を目指して全力をつくします。

皆様のご指導とご支援宜しくお願い申し上げます。

北九州市議会議員

吉田 幸正 



わっしょい百万パレードにて
馬に乗って進撃の登場!!




北九州市をサブカルの聖地に!!



市民の皆様とオペラ♪



北九州市をラグビーの聖地に 



市役所に映した吉田の口ぐせ、

「みんなでがんばろう北九州!!」



国際化とは「人と人が繋がること」!



間もなく完成北九州スタジアム。



繁華街の賑わいは街の元気のバロメータ!!



吉田少年3才。



北九州市市議会。興奮し、緊張します。



二十歳の頃。



正しい日本の姿のために!!



自見はなこ参議院議員と、安倍昭恵夫人。



小倉祇園400周年。国指定重要無形民俗文化財に向けて、ヤッサヤレヤレ!



中小企業経営者協会による冬花火。みんなで頑張りました!



家族祇園。



紫川湖畔新しい景色♡



紫川フェスティバル「街の元気」のエンジンになりたい!!!

夢と情熱 吉田 幸正

街の発展のため全力を尽くします!!
ご支援お願い致します!!



よしだ こうせい 吉田幸正

プロフィール

PROFILE

- 昭和47年(1972年)9月8日(44才)
- 北九州市立三郎丸小学校 卒業
- 北九州市立足立中学校 卒業
- 福岡県立小倉南高等学校 卒業
- バンウエスト・カレッジ(バンクーバー校)に語学留学
- 6年間のサラリーマン生活を経て 紫苑タクシー有限会社役員就任
- 平成25年1月 北九州市議 初当選
- 現在に至る

[家族] 妻・長女・長男・犬1匹 [好きな食べ物] 豚しゃぶ

好きな言葉 いつも心に太陽を

【主な活動】

- 自民党北九州市議団副幹事長
- 自民党福岡県青年局長
- 元(一社)北九州青年会議所理事
- (一社)中小企業経営者協会 副会長
- 公益財団法人 北九州市活性化協議会 義務教育支援委員
- 小倉南高校南薫会当番期幹事長
- 福岡県アンビシャス運動推進委員
- NPO法人NORTH NINE 設立メンバー
- Kfa(新北九州ファッション協会)理事
- NPO法人 北九州若者文化会議評議員
- 門司ゴルフ倶楽部委員
- 北九州タクシー協会顧問
- 北九州自衛隊協力会員
- 教育・水道常任委員 平成24～27年
- 保護司就任
- 社会教育委員就任
- 富士山 登頂成功

- 第1回北九州マラソン 完走
 - 総務財政常任委員 平成27～28年
 - 小倉医師会推薦
 - 北九州ラグビー協会顧問
 - 北九州アーバンサップ協会顧問
 - 堺町・鍛冶町を明るくする会顧問
 - 北九州スケートボードパーク協会顧問
 - 一般社団法人 北九州市衛生食品協会顧問
 - 北九州オープンゴルフトーナメント実行委員
 - TGC NIGHT実行委員会 顧問
 - 北九州サブカルチャー協会顧問
 - NPO法人音楽の街実行委員会顧問
 - 北九州市針灸マッサージ協会顧問
 - NORTH NINE 健康づくり活動賞受賞
 - (公社)日本トライアスロン連合公認審判員
- 平成28年9月30日現在

その他
様々な
協会・団体に
育てて頂き
感謝です。

気力・体力・充実の 44才

富士山登頂成功



フルマラソン完走



行政の要望・暮らしの相談など、どんな些細なことでもお気軽にお立ち寄りください。

北九州市議会議員

吉田幸正 事務所



〒802-0061 小倉北区三郎丸1-7-14 (紫苑タクシー2F)
TEL:923-3536 FAX:923-3901
E-mail:ko-sei@athena.ocn.ne.jp

Facebook 吉田幸正

検索